



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## 《米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2023年12月29日	1,886.43	7.47%	10,327.83	1.47%	23,923.60	3.97%	3.88%	71.65	2.51
2024年2月29日	2,055.38	7.29%	11,062.11	1.47%	23,199.36	4.19%	4.25%	78.26	1.86
2024年3月28日	2,148.40	7.03%	11,418.03	1.42%	23,611.45	4.14%	4.20%	83.17	1.76
<b>前月比</b>	<b>4.5%</b>	<b>-0.26%</b>	<b>3.2%</b>	<b>-0.04%</b>	<b>1.8%</b>	<b>-0.05%</b>	<b>-0.05%</b>	<b>6.3%</b>	<b>-5.2%</b>
年初来	13.9%	-0.44%	10.6%	-0.05%	-1.3%	0.17%	0.32%	16.1%	-29.9%
前年比	38.5%	-1.20%	29.9%	-0.28%	8.0%	-0.05%	0.73%	9.9%	-20.4%

(出所)ブルームバーグ

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り。

## 《先月の米国MLP市場の動き》

- 3月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は、前月末に比べて上昇しました。
- 上旬は、米国債利回りが低下し、米国株式市場が堅調に推移する中、MLP市場も上昇しました。
- 中旬は、中東諸国からの供給減と中国の需要増加見通しなどを材料に原油先物価格が上昇する中、MLP市場も上昇しました。
- 下旬は、米連邦準備制度理事会(FRB)が米連邦公開市場委員会(FOMC)で年内3回の利下げ見通しを示したことなどから、投資家のリスク選好色が一時強まりました。しかし、パレスチナ自治区ガザでの停戦や人質解放を巡る交渉についてプリンケン米務長官が「隔たりが縮まっている」などと述べ、地政学リスクを意識したエネルギー供給懸念が和らいだことから原油先物価格が下落したため、MLP市場は上値の重い展開となりました。

## 《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2020年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月末～2024年3月末

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

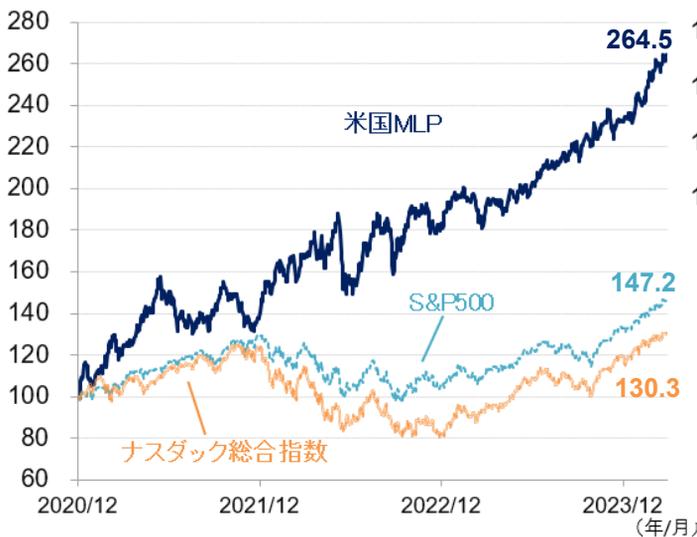
## 《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- (3月22日)主にシェール層を中心にした中流エネルギーインフラストラクチャー資産の開発、所有、運用に特化しているSummit Midstream Partners LP(SMLP)は、オハイオ州の天然ガス集積事業における権益を有するSummit Midstream Utica LLCを、中流エネルギーインフラと物流資産の所有・運営、および燃料流通サービスを提供するMPLX LP(MPLX)へ売却することを発表。売却額は6.25億米ドル。

## 《米国MLPのパフォーマンスとバリュエーション》

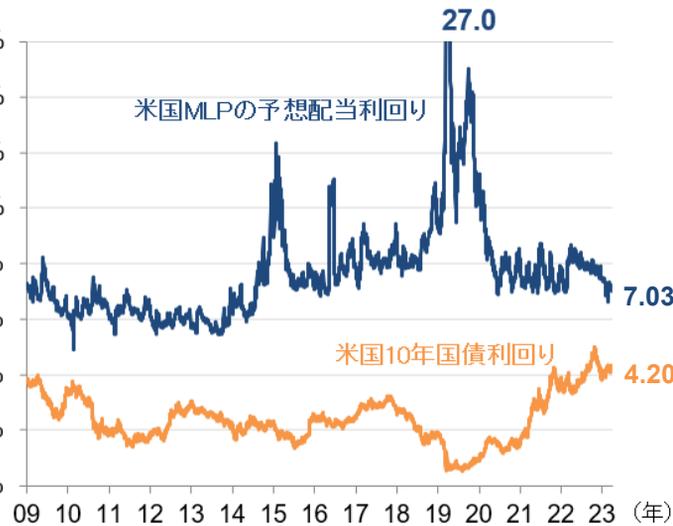
- 2020年12月末から2024年3月末までの期間において、米国MLPは+164.5%と堅調に推移しました。インフレの長期化や景気後退リスクが存在する不安定な市場環境の中でも、米国MLPは相対的に良好なパフォーマンスを示しました。
- 2022年の後半から続く米国MLP市場の上昇傾向にもかかわらず、予想配当利回りは7~8%前後で安定しています。米国MLPは、安定的で相対的に高いインカム収入を生み出す資産クラスのひとつとして、引き続き注目されると考えられます。

米国の主要株価指数の推移



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月末～2024年3月末  
 ※米国MLP:アレリアンMLP指数。2020年12月末時点をもとに100として指数化、すべて配当込み

米国MLPの予想配当利回り  
と10年国債利回りの推移



(出所)ブルームバーグ (期間)2009年12月末～2024年3月末  
 ※米国MLP:アレリアンMLP指数。米国MLPはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保障するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。